

No.3532 『“ツバイク騰落レシオ”でアメリカ株に 中長期の強気シグナル発生か?』 1/3

大往生

“ツバイク騰落レシオ”とは、過去10日間の値上がり銘柄数を過去10日間の値下がり銘柄数で割ったものだ。このレシオが2倍以上になるとツバイクのいう株価爆発のサインである。その調査によると、強い株価上昇の前にはこの騰落レシオによる株価爆発があったようだ。

ツバイクの調査によると、1953年から1996年までで出現回数は全11回であり、11回すべてにおいて、シグナル発生後、半年間は上昇相場であった。その平均上昇率は15.20%であったという。

さっそく手持ちのデータで検証してみると、2019年1月にシグナルが発生していることが判明した。検証にはストップロスや利食いをを用いず、単純に1年後(250営業日後)の終値で比較した。

日にち	SPX 終値	ツバイク騰落レシオ (10日2倍)	1年後のリターン
1982/8/23	116.11	2.03	42.36%
1982/10/13	136.71	2.03	24.94%
1982/10/18	136.73	2.07	24.05%
1987/1/14	262.63	2.19	-5.76%
1991/2/5	351.26	2.1	16.59%
1991/2/11	368.58	2.1	12.26%
2009/3/23	822.92	2.13	40.95%
2009/7/23	976.29	2.06	9.56%
2009/9/16	1068.76	2.19	4.90%
2016/7/12	2152.14	2.12	12.79%
2019/1/9	2584.96	2.28	1年後は?

試しに過去10日間の2倍という基準を、過去20日間の1.5倍に設定してみると、より上手く値動きを捉えられるようだ。

日にち	SPX 終値	ツバイク騰落レシオ (20日1.5倍)	1年後のリターン
1982/9/2	120.29	1.55	34.88%
1982/11/1	135.47	1.51	22.08%
1984/8/21	167.83	1.52	10.89%
1985/1/25	177.35	1.56	16.39%
1986/2/21	224.61	1.52	27.07%
1987/1/28	275.39	1.55	-8.44%

Pan-ReportTM

発行: PanRolling Inc.

年間購読料 60,000円+税

※無断転用禁止

#6F,7-9-18,Nishishinjuku,Sinjuku-ku,Tokyo,Japan,160-0023 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-9-18-6F fax03-5386-7393

1991/2/5	351.26	1.53	16.59%
1991/2/27	367.73	1.52	12.95%
1998/11/5	1133.68	1.52	19.52%
2003/5/12	945.11	1.53	16.25%
2003/6/17	1011.66	1.51	11.90%
2009/4/3	842.5	1.58	39.83%
2009/5/6	919.53	1.56	27.63%
2009/8/3	1002.63	1.59	9.87%
2009/9/16	1068.76	1.51	4.90%
2010/3/5	1138.7	1.51	14.91%
2010/8/2	1125.86	1.54	15.53%
2011/10/31	1253.3	1.52	12.66%
2012/1/19	1314.5	1.51	12.66%
2012/1/27	1316.32	1.51	13.97%
2012/2/3	1344.9	1.52	11.21%
2013/1/29	1507.84	1.52	18.15%
2014/3/4	1873.91	1.55	12.99%
2014/3/6	1877.03	1.54	11.80%
2016/3/9	1989.26	1.53	19.06%
2016/3/11	2022.19	1.71	16.95%
2016/3/18	2049.56	1.51	16.19%
2016/7/26	2169.18	1.55	13.86%
2019/1/23	2638.7	1.53	1年後は？

オリジナルのルール 10日2倍でも、20日1.5倍でも、今年の1月にアメリカ株で買いシグナルが出ている。

参考までに日本株での10日間の2倍のツバイク騰落レシオの結果は以下の通りだ。

日本株では1998年からリーマンショックの2009年までの凡そ10年間はシグナルがなかったが、アベノミクスが始まってから、再びシグナル発生頻度が高くなっている。

日にち	日経平均終値	ツバイク 騰落レシオ (10日2倍)	1年後のリターン
1990/5/14	32042	2.16	-20.35%
1991/2/13	25139	2.19	-17.98%
1992/8/27	17555	2.08	19.36%
1994/1/12	18793	2.06	2.29%
1994/1/14	18973	2.15	-0.70%
1995/7/17	16842	2.14	28.05%
1998/1/26	17073	2.25	-16.00%
2009/3/27	8626	2.01	30.79%
2013/7/10	14416	2.09	6.62%

Pan-ReportTM

発行: PanRolling Inc.
年間購読料 60,000円+税
※無断転用禁止

#6F,7-9-18,Nishishinjuku,Sinjuku-ku,Tokyo,Japan,160-0023 〒 160-0023 東京都新宿区西新宿 7-9-18-6F fax03-5386-7393

2014/6/4	15067	2.09	35.28%
2016/11/24	18333	2.01	23.26%
2017/4/28	19196	2.04	16.73%
2017/5/8	19895	2.29	14.93%

残念ながら日本株では 2019 年に入ってから、シグナルは出ていない。しかし 1 月に 2 倍は超えないものの 1.7 倍の数値を付けた日があったことは記しておきたい。

ツバイクはこう述べている。

「2 週間以上にわたって株価が爆発するのを辛抱強く待って、その後に市場に参入し、その時に高値水準にあると思われるものを買っても、その後続く数カ月で異常なほどの大きな利益を上げることができたのである」

<参考文献>

マーティン・ツバイク著 『ツバイク ウォール街に行く』

